



ご家族と一緒に鍋を囲んで忘年会。飲んで、食べて、笑顔がいっぱいのひとときとなりました。

新しい一年を迎えて

園長 森 繁樹

二〇一三年(平成二十五)十二月現在、六十五歳以上の人口の占める割合は二十五・一%、七十五歳以上人口の比率は十二・三%となっていますが(推計値、出典:総務省統計局)、この数字が二〇二五年にはそれぞれ三十・三%と十八・一%になります。そして、その後は人口そのものも急速に減り、二〇五〇年には人口が約九千七百万人(現在の約一億二千七百万人から三千万人も減少し)、高齢化率は三十八・八%になると予測されています。正直なところ、全く想像もつかないような社会の姿だといえるのではないでしょうか。

では反対に、四十年前に遡つてみるとどうでしょう。国勢調査のデータに基づけば、一九七五(昭和五十)年のわが国の総人口は一億一千二百万人、六十五歳以上人口の比率は七・九%、七十五歳以上は二・五%でした。しかし、現在と当時と比較してもっと驚くべきことは、日本人の『長命化』です。一九七五年当時、百歳以上の人たちは全国に五百七十四人しかおりませんでした。これが現在では約四万四千人(なんと七六倍!)、九十五歳以上であれば一万人弱だったのが、約三十四万人へと増大しています。施設にいる高齢者の人たちが「昔は九十を超えるような人は珍しかった」という言葉の意味が、この数字を見て改めて理解できました。

本来は、高齢化も長命化も人間にとっては望ましいことであるはずですが、年を取れば取るだけ病気がちになってしまいますし、身体的な機能も衰えてきます。今や持続可能な社会保障制度といったことを超えて、私たち国民自身が長生きの意味や高齢期の生きがいについて、一人ひとりが真剣に考える時代を迎えたのもかもしれません。

第78号
岡山市北区祇園866
特別養護老人ホーム
旭川敬老園
発行責任者 森 繁樹
電話(086)275-4349

新年のご祈念



津田先生にお越しいただき、恒例の新年のご祈念を行いました。お祓いの後、先生から「今年は午年です、何歳になつても希望を持つて、ウマく、飒爽と走っていきましょう」とのお話をいただきました。

編集後記

第七十八号は年男・年女で記事を考えました。年男・年女と言えば十二支。そして、十二支と十干(じっかん)の組み合わせ、干支が一周するのが六十年。これが還暦です。ところで、八十四歳でもむかえる誕生日の曜日は、自分が生まれた日の曜日と同じです。十二支と七曜制の組み合わせが一周するのに八十四年。だから、八十四歳も還暦?

昨年十月二十八日、三月で百歳を迎える藤原美子様のお祝いに、本人リクエストのステーキ会食を行いました。仲の良い入居者や家族の方も参加され賑やかな食事会となり、ご本人も大変喜ばれていました。また、十二月十八日、この日百歳を迎えた武田清子様へのお祝いのために、岡山県知事と岡山市長から賞状と記念品が届きました。ご家族の方の出席のもの、地域交流ホールにて入居者の皆さんと職員でお祝いをさせていただきました。

藤原様、武田様、ますますお元気で長生きされますことを願っています。

十二月上旬にグリーンシャワー公園へ紅葉狩りに行きました。その日はポカポカと温かく散歩日和。ゆっくりと山々を眺めることができました。赤や黄に色づく葉や木々を見つめ、「いろんな色があつて綺麗ねえ」と感嘆の声がもれました。自然や季節を感じ素敵な笑顔も。帰園後は集めた紅葉や銀杏の葉でしおりを作りました。

この度、旭川荘アートギャラリー開設記念第四回特別展にて、旭川敬老園より、特選に藤原勉様の「夕焼け」が選ばれました。受賞おめでとうございます。これからも素敵な作品をたくさん描いて下さいね。



今年も、ご家族の皆様方との交流の場を可能な限り続けて、おめでとうございます。どうぞ理解とご協力をよろしくお願い致します。

謝をしております。

今年も、ご家族の皆様方との交流の場を可能な限り続け、ご参加頂ける人数も、会を重ねる毎に増え、年末の大掃除には四十三家族ものご参加をいただき、感激と共に、感謝をしております。

昨年は、夏祭り前の草取り、グラウンド整備、年末の大掃除には大変お世話になりました。ご参加頂ける人数も、会を重ねる毎に増え、年末の大掃除には四十三家族ものご参加をいただき、感激と共に、感謝をしております。



今年も、ご家族の皆様方との交流の場を可能な限り続け、ご参加頂ける人数も、会を重ねる毎に増え、年末の大掃除には四十三家族ものご参加をいただき、感激と共に、感謝をしております。

昨年は、夏祭り前の草取り、グラウンド整備、年末の大掃除には大変お世話になりました。ご参加頂ける人数も、会を重ねる毎に増え、年末の大掃除には四十三家族ものご参加をいただき、感激と共に、感謝をしております。

おめでとうございます

家族会

昨年は、夏祭り前の草取り、グラウンド整備、年末の大掃除には大変お世話になりました。ご参加頂ける人数も、会を重ねる毎に増え、年末の大掃除には四十三家族ものご参加をいただき、感激と共に、感謝をしております。

医療福祉学会発表タイトル

12月12日、13日に第31回旭川庄医療福祉学会が行われ、旭川敬老園からは以下の6題を発表しました。

- ◆ 高齢者介護における介護者的人権、ハラスメント意識に関する調査
- ◆ 「介護職員等による喀痰吸引・経管栄養研修」の実施状況について
- ◆ 特別養護老人ホームにおけるユニットケア推進の取り組み
- ◆ 利用者の閉じこもりを作らない生活空間を目指して他職種との連携で実践してきたこと
- ◆ 要介護高齢者への生活リハビリテーションの視点
- ◆ 「動く」との支援から「生活」の充実に向けて、特別養護老人ホームにおけるユニットケアとリハビリテーション
- ◆ 介護職員と作業療法士の連携について

特集テーマ 感謝 ❤️日々の暮らしのお手伝い

カトレアの会

毎月1回のカトレア喫茶に加え、園の行事のときには、模擬店を担当していただいており、入居者の皆さん大変楽しみにされています。いつもありがとうございます。



おでんパーティー



スイートポテト会食



そうめん流し



開園記念行事 模擬店

華道クラブ

月2回活動しています。ボランティアで3名の先生方にお越しいただき、一緒に華道を楽しんで頂いています。



銭太鼓

ここ数年、年に何度か来ていただいている「竜ノ口ゼニ太鼓グループ」の皆様です。この秋にも、銭太鼓や傘踊りなどを披露していただき、最後は入居者の皆様も一緒に手拍子をして歌ったり踊ったりと、楽しい時間を過ごすことができました。



11月7日 地域交流ホールにて



手芸クラブ

ボランティア2名の方にお手伝いいただき、毎月1回、季節や行事に合わせた作品作りに取り組んでいます。



神戸海星女子学院

毎年、入居者の皆さんにプレゼントを届けていただいている。昨年12月はひざかけとタオル、そして小学生の皆さんによるクリスマスカードでした。いつも心温まる贈り物に感謝しています。



2014年 年々年男・年女 紹介



前田様



森山様



角道様



森上様



石井様



大野様



平松様



金島様



堀井様



大本様



竹内様



今年の抱負



中原千夏



氏家翼

昨年も多くの方々に支えていただきながら、やってくることができました。ありがとうございます。

今年も周りの方々への感謝の気持ちを忘れずにつれていくことを思っています。また、仕事面でも自分の仕事にしっかりと責任をもちつつ、日々成長していくことを思っています。充実した一年となるよう頑張っていきたいと思います。

就職して一年弱が経ちますが、今年は、この一年で得た知識・経験を活かし、あらゆる分野で可能な限り、何事にも挑戦していきたいです。また、利用者様の日々の生活の中で残存機能の可能性を見出し、利用者様と共に一つでも多く安心で安全なチャレンジをしていきたいと思います。そして後輩からも尊敬されるような先輩になります。